

医師の異動（2月）

医師の異動はありません。

地域医療従事者研修会のご案内

■世界腎臓デー「市民公開講座」の開催

日時：平成31年3月3日（日）10：00～11：30
会場：北ピワコホテル グラツィエ（2階）
テーマ：慢性腎臓病 あなたは大丈夫？
～糖尿病は透析の危険があります～

講演

「もっと知ってほしい糖尿病性腎症」

滋賀医科大学 腎臓内科 准教授 荒木 信一

「糖尿病から腎臓を守るために」

市立長浜病院 腎臓代謝内科責任部長 森田 善方

「ちょっとした工夫で長続きする糖尿病の食事療法」

市立長浜病院 栄養科 管理栄養士 古株 陽子

問合せ先：地域医療連携室 電話 0749-68-2300（代表）

定員：100名（定員になり次第締め切ります）
参加費：無料
血圧測定コーナー（長浜市）を予定

■第304回開放型病床生涯教育研修会

日時：平成31年3月7日（木）17：30～19：00

会場：市立長浜病院 講堂

テーマ：消化器疾患について（仮）

講師：市立長浜病院 消化器内科責任部長 今枝 広丞

問合せ：地域医療連携室 電話 0749-68-2300（代表）

びわ湖あさがおネット利用についてお知らせ(再掲)

以前よりお知らせさせていただいておりますが、システム変更に伴い当院のびわ湖あさがおネットでの情報閲覧は平成31年1月1日以降にHumanBridge上に記載・登録された情報のみの閲覧となります。それ以前の情報閲覧はできなくなりましたのでご了承ください。

患者様の再開示をご希望の際は地域医療連携室にご連絡ください。

第302回開放型病床生涯教育研修会を開催しました

講師は、当院リハビリテーション技術科 田邊 信彦 先生（言語聴覚士）と歯科・眼科技術室 長谷川 博美 先生（歯科衛生士）で「地域で嚥下障害をみる～嚥下評価・食事介助・口腔ケアの方法について～」をテーマにご講演いただき、院内外から81名の参加がありました。

主な内容として、初めてお会いする利用者・患者にどのように食べてもらうか、とろみの目安、食事形態、姿勢、介助方法など、実践を交えて説明されました。また、画像を交えて口腔内観察のポイント、口腔ケアの手順と注意事項の説明がありました。参加者からは「とても実践的な内容で大変わかりやすく参考になった。」「自分の施設でもぜひ利用者の口腔環境や食事に関する支援に活かしていきたいと思う。」といった意見がありました。



■■ 編集後記 ■■

今年の1月は本当に慌ただしく過ぎ去りました。システム変更後、対応の遅さや質の低下を実感し反省ばかりの毎日です。やるべきことが後回しになり皆様にご迷惑をかけ、心苦しい日々です。



Pink-Bu

ほっといとき



プリン



市立長浜病院 地域医療連携だより

理念
地域住民の健康を守るため、「人中心の医療」
を発展させ、地域完結型の医療を進めます。



平成31年2月1日号 No.170

救急告示病院
日本医療機能評価機構認定病院
地域がん診療連携拠点病院
厚生労働省臨床研修指定病院
周産期協力病院
地域医療支援病院

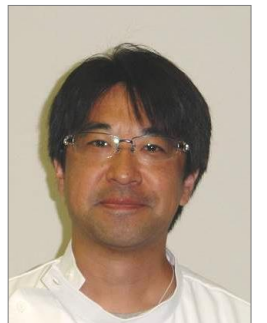
市立長浜病院
患者総合支援センター
地域医療連携室
〒526-8580
長浜市大成亥町313番地
TEL:0749-65-2720
FAX:0749-65-2730
<http://www.nagahama-hp.jp/>



謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は当院病院事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。2月の外来診察担当医師表を別添資料でお届けいたしますので、ご査収ください。 敬白

頭痛について

脳神経外科部長 佐藤 岳史



頭痛は日常頻繁に経験する症状の一つであります。危険ではない頭痛として、感冒や宿酔に伴う頭痛、肩こりに伴う頭痛、筋緊張性頭痛、片頭痛、群発頭痛などがあります。女性に多い片頭痛は、目の前がきらきら光ったり、視野障害を起こしたりすることも診断の一助になります。痛みの特徴は、ずきんずきんと激しい拍動性の痛みがあり、必ずしも頭の片側に限局するとは限りません。また頭を振ったりすると痛みが増強したり、嘔気を伴ったり、光・音・臭いに過敏になったりすることもあります。また家族歴があり、症状に応じて通常の鎮痛薬やトリプタン系薬剤の使用が功を奏します。似たようなものに群発頭痛があります。眼の奥や前頭側頭部にかけての激しい頭痛が数週から数ヶ月の間群発するもので、中年男性に多い疾患です。飲酒で増悪することが多いです。結膜充血、流涙、眼瞼浮腫、鼻閉・鼻漏、顔面の発汗、縮瞳・眼瞼下垂といった自律神経系の症状を伴うことが多いです。スマトリプタンの自己注射や点鼻、高濃度酸素吸入、リドカインの鼻腔内噴霧（保険適応外）といった治療が有効とされております。また内科的加療を要する髄膜炎に伴う頭痛、項部痛も激烈ですので、対症療法でも改善が思わしくなければ受診が必要です。

一方、外科的介入を要する危険な頭痛にも注意が必要です。くも膜下出血、脳出血、脳腫瘍、外傷性頭蓋内出血、脳動脈解離などがその例です。くも膜下出血は主に脳動脈瘤破裂により起こる死亡率の高い疾患で、その頭痛の特徴は今まで経験したことのないハンマーで殴られたような頭痛（ハンマーで殴られた経験のある方はほとんどおられないと思いますが）と表現されます。多くの場合には嘔吐や意識消失・意識障害を伴っています。再破裂に伴い致命的となるので、早急に搬送が必要です。また脳動脈解離、特に椎骨動脈解離は比較的若年者でも見られる疾患で、比較的突然片方の頸部痛に襲われることが多いようです。通常のひどい肩こりと間違われることも多いのですが、どうもいつもの肩こりとは違って数日は寝込んでしまう方も多いようです。脳梗塞やくも膜下出血を起こすこともあります。頸部痛のみのこともあります。血圧管理を厳重にすることで、解離の進行を防ぐことができますので、入院加療が勧められる疾患です。

頭痛を来す疾患は多岐にわたりますが、治療介入を要するか否かの判断のためにも、治りにくかったり、あまりにもひどい痛み時には病院受診が勧められます。



滋賀県肝炎医療コーディネーターについて

当院は、地域がん診療連携拠点病院（肝疾患専門医療機関）として、常勤・非常勤含め2名の肝臓専門医が日々診療にあたっています。

今回、当院で専門医を含め4名の滋賀県肝炎医療コーディネーターが誕生しました。この資格は、都道府県知事が認定し、資格者には身近な地域や職域、病院等それぞれが所属する領域に応じて、肝炎患者や肝炎ウイルス検査陽性者などが適切な肝炎医療や支援を受けられるよう、活動することが期待されています。

肝臓がんは、慢性肝炎や肝硬変を経て発症することが多く、手術ができて再発率が高いことが知られています。滋賀県では、様々な肝炎対策の取り組みが進められており、平成30年12月から、新しい医療費助成制度として、肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業が開始されています。当院は、平成31年1月に滋賀県知事から指定医療機関として認定されています。

現在、肝炎医療コーディネーターの活動は検討中ですが、地域の皆様に還元できるよう、取り組んでまいります。

また、当院では、肝臓がんにおける地域連携クリニカルパスを用いた地域連携にも力を入れています。



平成30年12月から

肝がん・重度肝硬変の入院医療費への助成が受けられます

医療費の自己負担額が一定額を超えた月が、年四回以上ある場合

対象者 以下のすべての条件を満たしている方

- 肝がん・重度肝硬変と診断され入院治療(※1)を受けている
- 世帯年収が概ね370万円以下
- 肝がん・重度肝硬変の治療の研究に協力していただける

※1 B型・C型肝炎ウイルスに起因する肝がんまたは重度肝硬変の治療のために、都道府県が指定する医療機関（指定医療機関）に入院している場合が対象です。



滋賀県がんと向き合う週間-当院の取り組み-

滋賀県では毎年2月4日から10日を「滋賀県がんと向き合う週間」と定められています。この事業の主旨は県民や事業者ががんに関する理解と関心を広めるために、がんの予防、早期発見等に関する自主的な取り組みへの意欲を高める活動が行われます。市立長浜病院では、週間にあわせて、がんへの理解を深めていただくための各種事業を行います。

■相談窓口・パンフレット等の設置

がんに関する相談窓口を設置し、がん専門相談員が無料で相談に応じます。予約不要。お気軽にご利用ください。（9時～12時）

また、がんに関連するパンフレットや、がん体験者の作品などを展示します。

期間：平成31年2月4日(月)～8日(金)
場所：市立長浜病院玄関ホール



■公開教室 抗がん剤の副作用について（予約不要・無料）

日時：平成31年2月21日（木）13時～15時
場所：市立長浜病院 別館1階「i・りんぐ」
講師：がん化学療法看護認定看護師 河野真弓

■「がんを知ろう展示会」

期間：平成31年2月2日(土)～11日(月・祝)
場所：長浜市立高月図書館
内容：長浜市のがんの状況紹介
当院からは、がん相談支援センターのご紹介のほか、がんの治療や療養生活などに関するポスターやパンフレットの展示を行います。

問合せ先：がん対策推進室 電話 0749-68-2300(代表)

外来受診についての変更点

当院は、平成31年1月1日から新しい電子カルテシステムに移行いたしました。電子カルテの入れ替え及び外来運用の変更により、ご迷惑をおかけいたしておりますが、早期の安定稼働に向けてスタッフ一同取り組んでまいります。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

現在、次の診療科ではブロック受付を実施しております。

◇オレンジブロック【内科で受付】

（予防接種、健康診断、循環器内科、呼吸器内科、呼吸器外科、腎臓代謝内科、老年高血圧内科、血液内科、心療内科、リウマチ科）

◇青ブロック【外科で受付】

（外科、脳神経外科、神経内科、心臓血管外科、消化器内科、麻酔科、総合診療内科、整形外科、形成外科）

◇緑ブロック【泌尿器科で受付】（泌尿器科、皮膚科）

◇黄ブロック【耳鼻咽喉科】（耳鼻咽喉科、小児科、産婦人科）

オレンジブロック【内科で受付】

- 予防接種
- 健康診断
- 循環器内科
- 呼吸器内科
- 呼吸器外科
- 腎臓代謝内科
- 老年高血圧内科
- 血液内科
- 心療内科
- リウマチ科

青ブロック【脳神経外科で受付】

- 外科
- 脳神経外科
- 神経内科
- 心臓血管外科
- 消化器内科
- 麻酔科
- 総合診療内科
- 整形外科
- 形成外科

緑ブロック【泌尿器科で受付】

- 泌尿器科
- 皮膚科

黄ブロック【耳鼻咽喉科で受付】

- 耳鼻咽喉科
- 小児科
- 産婦人科

本館1階

本館2階

正面